

2008年度 (社)高知青年会議所
まちづくりビジョン市民アンケート

～ アンケート結果 ～

2008年度 俺たちの高知創造委員会

1. アンケート調査の概要

(1)調査に到る背景

現在、高知は少子高齢化、人口減少、経済状況の悪化、教育問題等いろいろな問題を抱えている。市民の方々の先導役として、まちづくりの取り組みを行う私たちが、高知に対し貢献し、影響を与えるためには私たちメンバーが一丸となり一つの具体的な目的に向かって事業を行っていく必要があると思われる。その中で2008年度(社)高知青年会議所 俺たちの高知創造委員会として高知の向かう先を明確にし、メンバーで共有することが意義のある事業を行う上でも非常に重要である。

(2)アンケートの目的

(社)高知青年会議所としての長期的な視野に立った目指すべき高知の姿(まちづくりデザイン)の具体的な目標を策定するにあたり、(社)高知青年会議所メンバーの意見だけでなく、様々な方のご要望・ご意見を幅広く聞きくことで、みんなが望んでいる方向性も認識し、今後策定していくまちづくりデザインが自己満足的なものにならないようにする。

(3)アンケート対象者

高知県在住の一般市民の皆様(中学生以上)

(4)回収方法

- a)2008年3月1日(土)、2日(日)土佐のおきゃく会場に便乗し、高知市帯屋町中央公園周辺にて街頭アンケートを実施。無作為に対象者を選び、アンケートについてご回答頂く。
- b)2月14日～3月12日の期間内はJCメンバー及びメンバーの関係者に随時アンケートを取得

(5)アンケート調査内容

別紙<1>の通り

(6)全体アンケート獲得目標

街頭アンケート回答数390を含む全アンケート獲得目標は1000とする。

2. アンケート調査結果

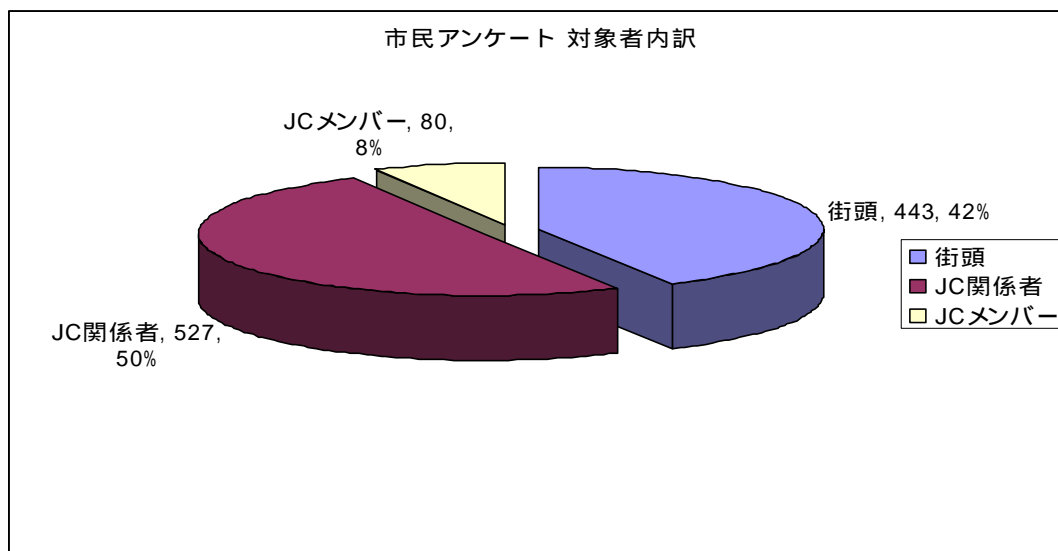
(1) 回答者の属性

回答者の構成は以下の通りである。

街頭アンケート数： 443 (42%)

JC関係者数： 527 (50%)

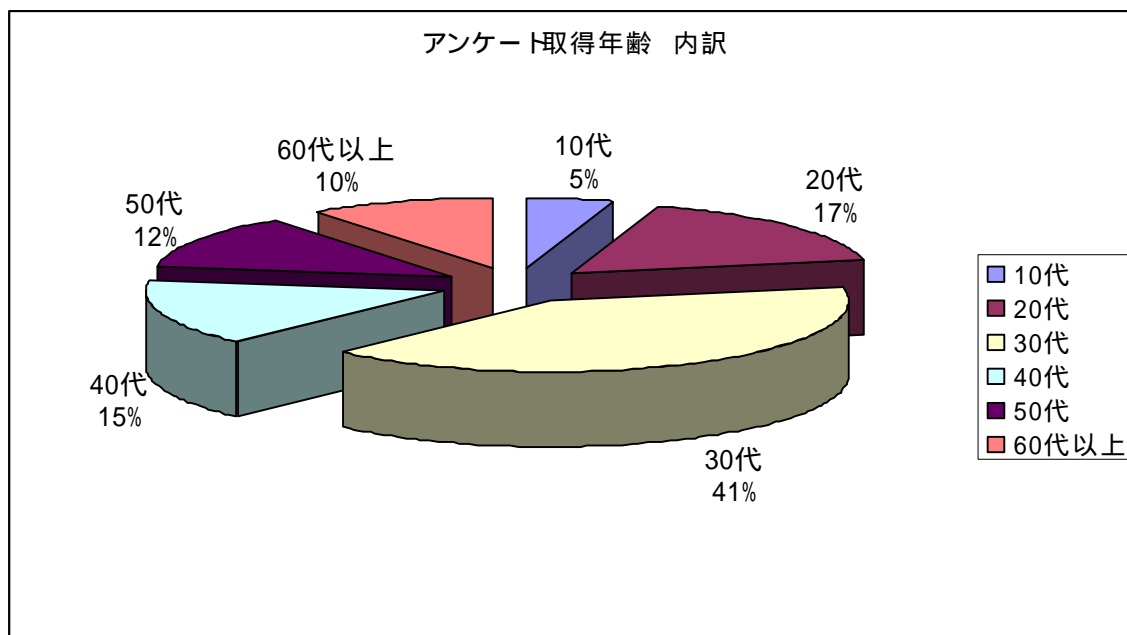
JCメンバー： 80 (8%) 総合計数：1,050



取得年齢内訳

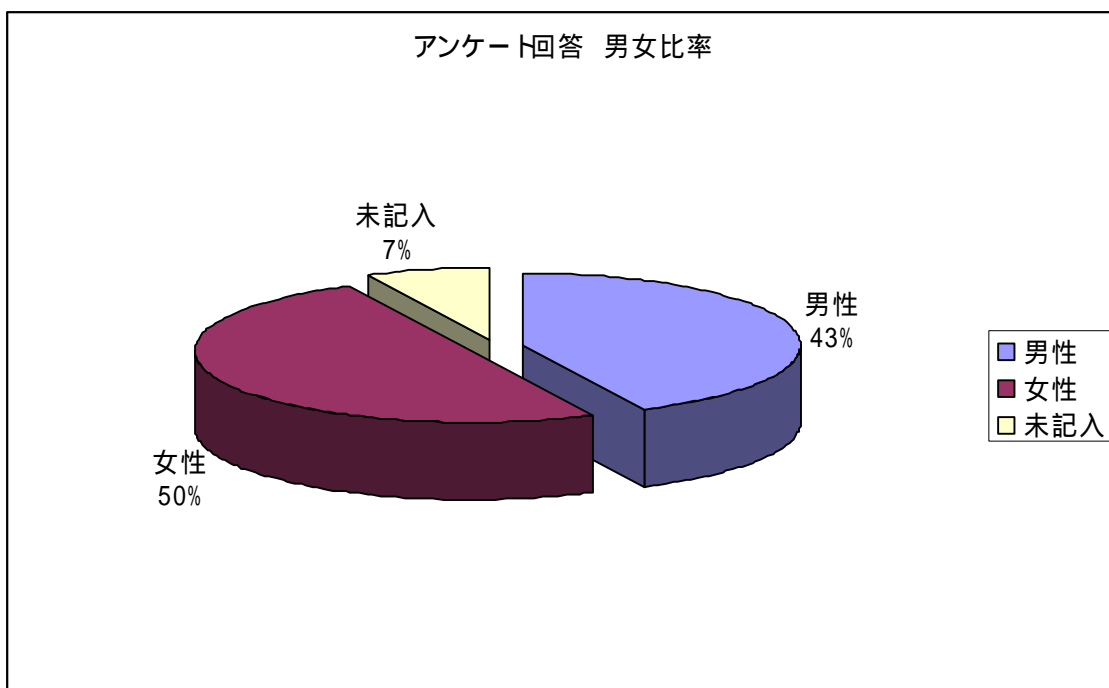
30代が最も多くの割合を占めている。

	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	合計
合計	51	179	423	161	130	106	1,050
構成比率	4.9%	17.0%	40.3%	15.3%	12.4%	10.1%	



性別比率

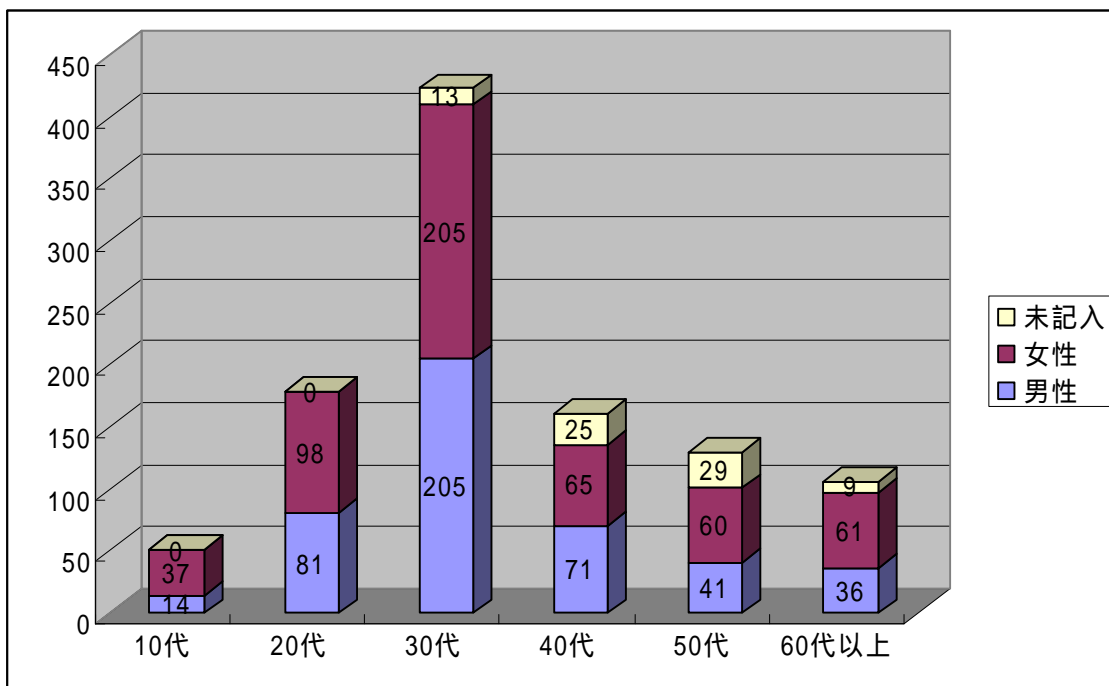
男性 43%、女性 50%、未記入 7% という結果となり、女性の回答がやや多かった。



年齢及び性別比率

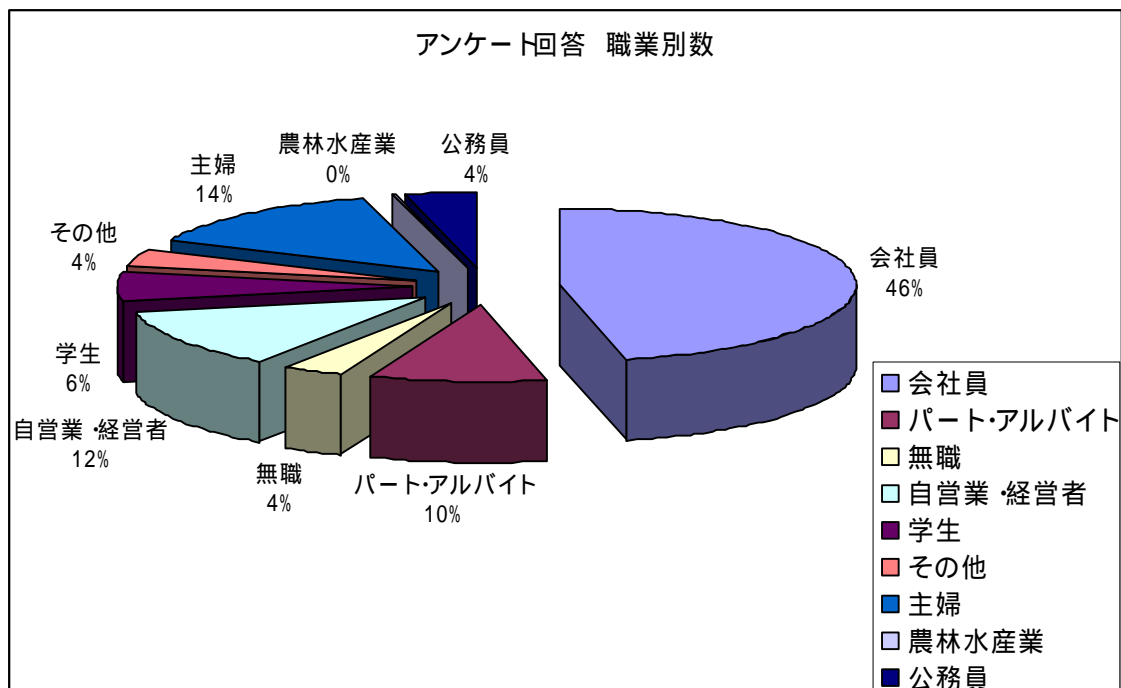
各年齢別にみる性別比率は以下の通りである。

30代では48%ずつの比率となったが、10代では男性 27%、女性 73%、60代では男性 34%、女性 58%と女性が多くなった。



職業

会社員が最も多く46%、ついで主婦14%、自営業・経営者が12%という割合になった。自営業、経営者が多くなったのは青年会議所メンバーが入っている理由からだとされる。



(2)高知県の良い点 (誇れる点)について

優先順位 に挙げられたものを3点、同様に を2点、 を1点と計上し、全体を単純集計する。

	観光	文化	生活	経済	その他	合計
よさこい	732	444	99	36	15	1326
食べ物 (魚 野菜)	263	135	747	21	50	1216
土佐人の人柄 気風	87	286	177	0	73	623
自然 気候	210	26	259	7	81	583
日曜市	223	87	77	12	5	404
坂本龍馬	179	156	0	7	25	367
酒文化	34	177	38	9	3	261
お遍路 (お接待)	69	102	3	0	4	178
マンガ	7	97	5	3	2	114
地場産業	20	24	17	48	3	112
子育て環境	2	15	43	5	2	67
高知の物価	0	12	25	12	5	54
教育環境	14	11	11	3	5	44
その他	7	7	3	3	11	31
ファッション	1	11	8	3	4	27
交通事情	3	0	11	5	4	23
土地 住宅事情	0	0	15	4	1	20
労働条件	0	2	3	11	2	18
医療 福祉	1	0	5	3	2	11
行政サービス	0	0	0	3	0	3
合計	1852	1592	1546	195	297	5482

アンケート結果から、高知県の人々が考える高知県の良い点 (誇れる点)について、カテゴリーの分類の中では「観光」がもっとも多く全体の33.8%。カテゴリーの分類の中では「よさこい」が最も多く全体の24.2%であった。

カテゴリーにおいては「観光」、「文化」、「生活」で91%をしめており、カテゴリーにおいては「よさこい」、「食べ物 (魚 野菜)」で46.4%を占めている。

クロス集計した場合において、高知県の良い点 (誇れる点)として得点が一番多かったのは、「生活」としての「食べ物 (魚 野菜)」13.6%、次いで「観光」としての「よさこい」13.4%であり、この2つが他に比べて圧倒的に得点が高いという結果になった。

(3)高知県の悪い点(改善すべき点)について

優先順位 に挙げられたものを3点、同様に を2点、 を1点と計上し、全体を単純集計する。

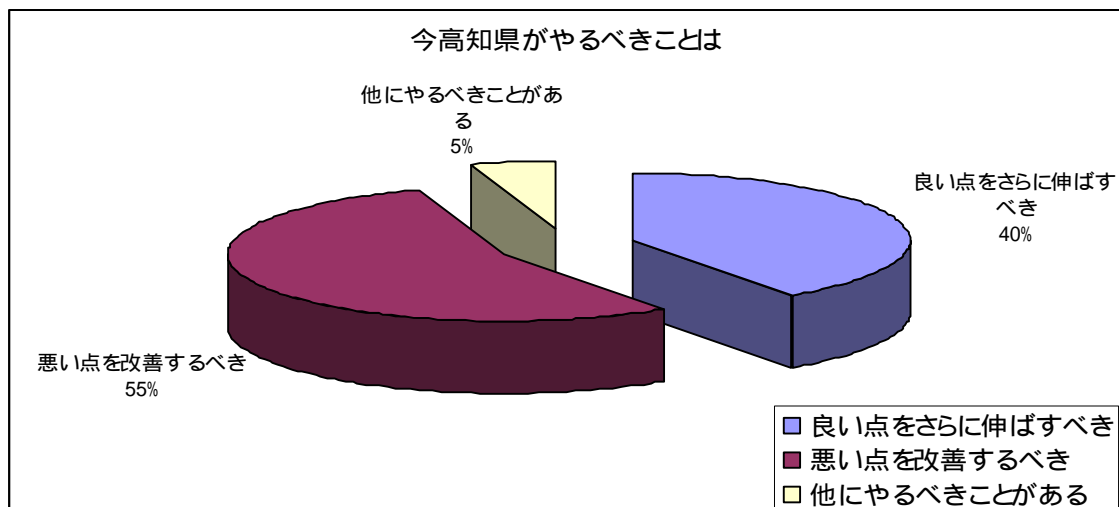
	経済	生活	観光	文化	その他	合計
労働条件	998	279	1	0	7	1285
交通事情	124	375	140	2	49	690
地場産業	512	23	5	2	1	543
高知の物価	274	166	5	2	0	447
医療・福祉	76	255	1	4	8	344
教育環境	39	189	10	53	48	339
子育て環境	64	204	0	8	11	287
土地・住宅事情	105	136	4	3	2	250
行政サービス	60	93	23	3	23	202
その他	21	17	47	11	22	118
酒文化	14	35	0	51	2	102
坂本龍馬	7	8	52	24	9	100
ファッション	12	57	4	14	8	95
土佐人の人柄・気風	16	11	5	36	15	83
よさこい	6	1	53	13	7	80
マンガ	41	18	3	5	0	67
自然・気候	3	7	15	0	9	34
食べ物(魚・野菜)	15	7	6	0	0	28
日曜市	3	2	12	2	0	19
お遍路(お接待)	3	0	4	1	0	8
合計	2393	1883	390	234	221	5121

アンケート結果から、高知県の人々が考える高知県の悪い点(改善すべき点)について、カテゴリー ー の分類の中では「経済」がもっとも多く全体の46.7%。カテゴリー ー の分類の中では「労働条件」が最も多く全体の25.1%であった。

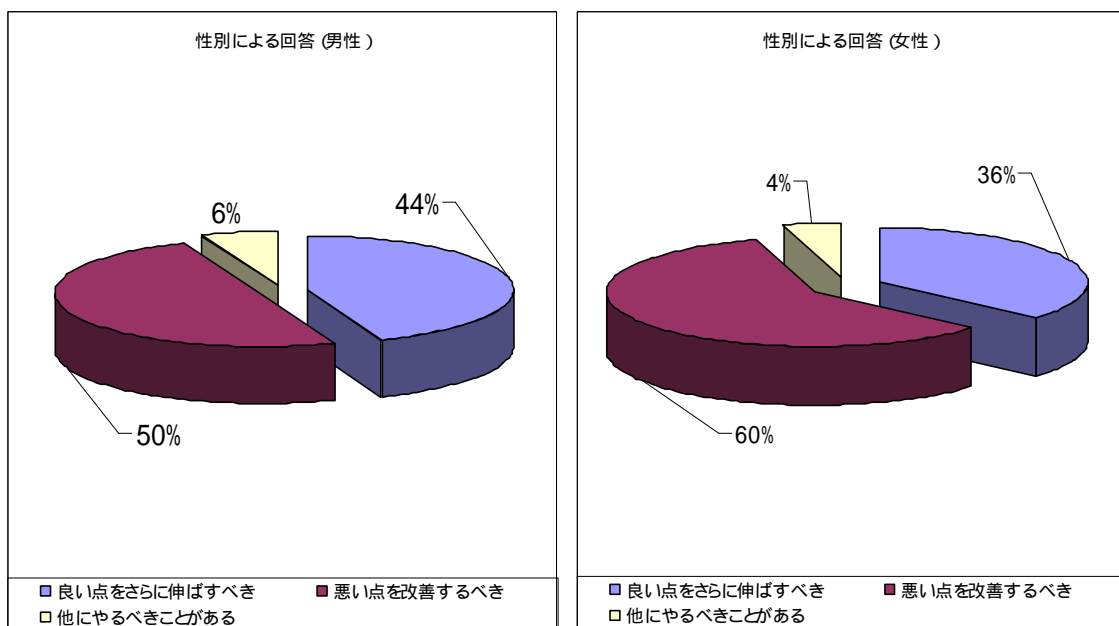
カテゴリー ー においては「経済」、「生活」で83.5%をしめており、カテゴリー ー においては「労働条件」、「交通事情」、「地場産業」で49.2%を占めている。

クロス集計した場合において、高知県の悪い点(改善すべき点)として得点が一番多かったのは、「経済」としての「労働条件」19.5%、次いで「経済」としての「地場産業」10%、次いで「生活」としての「交通事情」7.3%という結果になった。

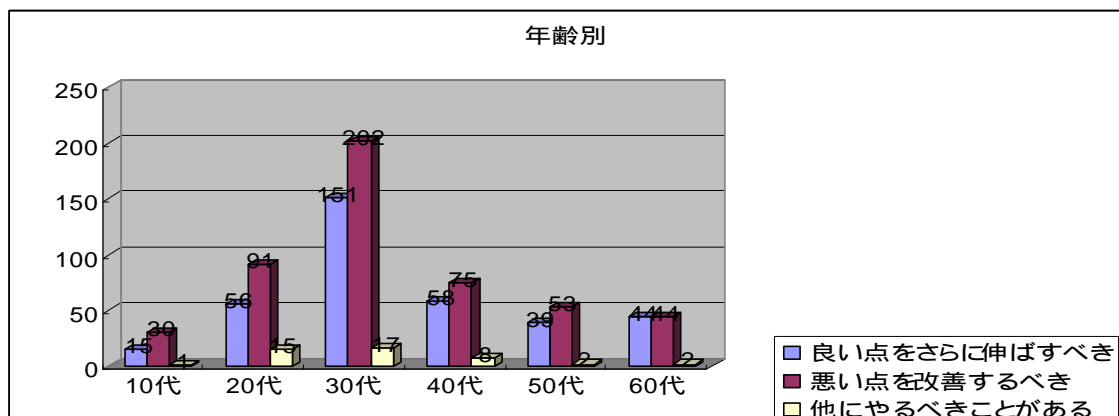
(4)これから先の高知県を見据え、今高知県がやるべきと思われる事柄について結果、悪い点を改善するべきという意見が55%を占めた。



また性別で見ると、男性より女性の方が悪い点を改善するべきと思う傾向が強いことが分かる

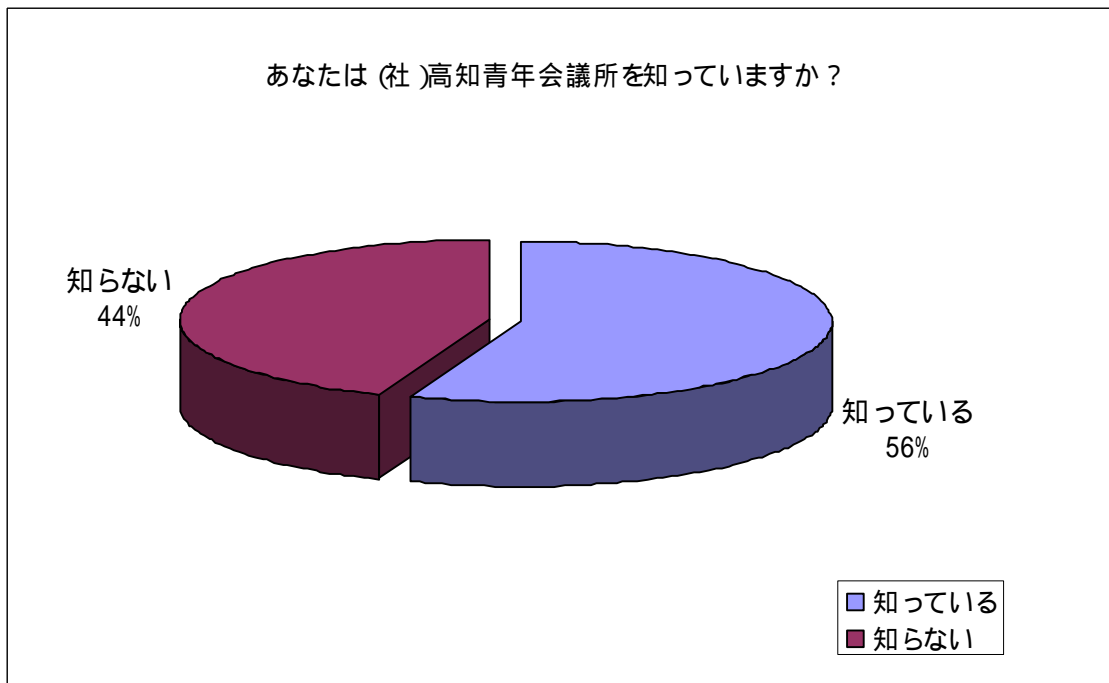


また年齢別に見ると若い世代が悪い点を改善することを望んでいることが分かる

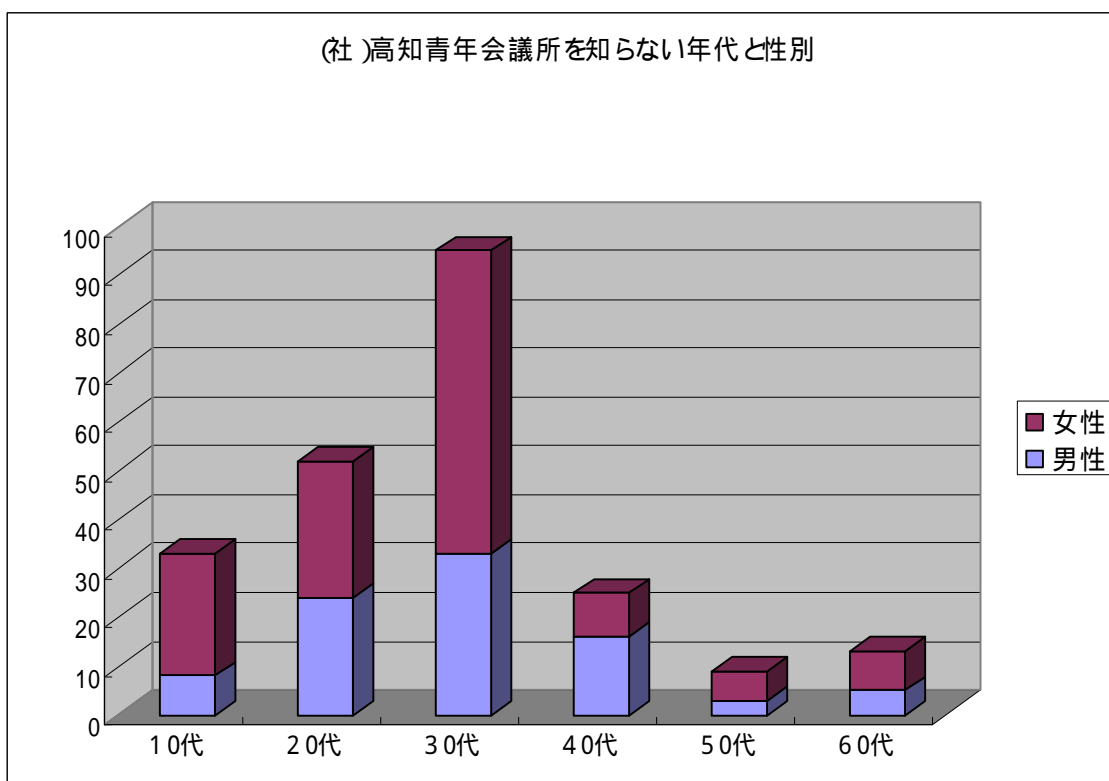
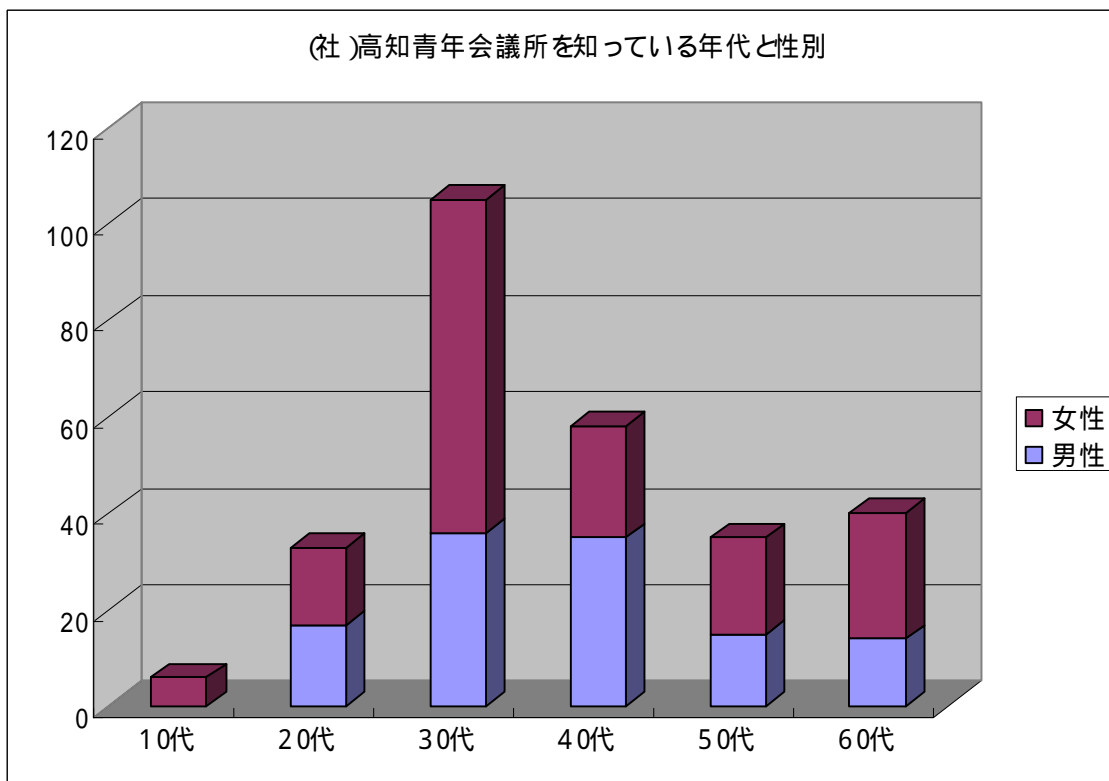


(5) (社)高知青年会議所に対するイメージ

JC関係者以外の街頭アンケートにおいて、(社)高知青年会議所を知っているという人が全体の56%で半分以上の方が知っているという結果であった。



また、(社)高知青年会議所を知っている(もしくは知らない)年代と性別の傾向を見ると、10代においては知っている15%に対し、知らないが85%、20代では知っているが39%に対し、知らないが61%となり、若い世代に知られていない事が分かる。30代においては知っている53%に対し、知らないが47%でほぼ半数、40代以降は7割以上の方が知っているとの回答であった。



(社)高知青年会議所に対するイメージとしては、以下の通りになった。良いイメージ、悪いイメージ共に有る中で、2代目の集まりとか、青年の集まりといった外見のイメージ以外で、特に(社)高知青年会議所が何をやっている団体なのか良く分からないというイメージが目についた。

JCIに対するイメージ	年齢	性別
最悪	20代	男性
ぼっちゃん集団	20代	男性
どんな活動をしているのかわからない。ボンボンの集まり	40代	男性
活動が見えにくい。(翼事業は良かった)	40代	男性
何をやりゆうか、ようわからん・・・という感じ	40代	男性
今いち押しが足りない。もっともっとアピールを	30代	女性
体育会系	30代	女性
別になし	60代	女性
多忙	30代	女性
イベントでよく聞く名前	10代	女性
あまりない	50代	女性
もっと頑張っていて欲しい	50代	
会社の2代目の集まり	30代	女性
知っています。JCの人間関係は強い	40代	男性
若年層の取り組み？高年齢化？	30代	女性
県外の活動は聞いたことがあるけど、高知での活動はあまり知りませんでした。これから関心を持っていきたいと思っています。	30代	女性
あまりイメージが無い	60代	男性
若い力と可能性、結団力、でも少々マンネリ？	40代	女性
ボランティア	40代	女性
部分的な活動。いつものメンバーでなくもっと広めたらいいのに	40代	女性
イベントによく参加している	20代	女性
よく飲む	20代	女性
青年の集まり	20代	女性
体育会	40代	男性
社交的な人の集まり。四十周年に作成のMAP事業冊子を今では使えないけど保管しています。	40代	男性
若手経営者ががんばっているぞ！と	40代	男性
名前は聞いたことがあります。	20代	女性
特に思い浮かばない	20代	男性
特になし(同意見多数)	20代	男性
地域貢献の活動については感心している	30代	男性
お酒を無茶な飲み方をしているイメージが強い	30代	男性
色んなことで高知の事を考えてくれていると思う	30代	男性

商工会議所に準ずる組織のイメージ	60代 男性
経済界二代目の意見交換場所	50代 男性
会が多い 夜飲みに行くと、1組 2組合う	20代 女性
商店の 2代目の集まり?	20代 男性
若手実業家集団	20代 男性
タスキマラソン	20代 男性
大学生の活動の延長戦上にある気がします。	50代
固いイメージ	40代 女性
わからない	40代
よくわからない	40代 女性
ボランティア活動が大変である	40代
クリーン 力がある	30代 女性
若者のボランティア団体として地域につくしている	60代 女性
大好き	30代 男性
何かしらできるときは自分自身関わっていきたい	30代 男性
高知の為に若い人が頑張っている	30代 女性
高知をよくする	50代 女性
青年部ががんばっていらっしゃるとおもいます。ますます高知の為によろしく願います。	50代 女性
良い	30代
高知の為によろしく願います	40代 男性
市民、県民の為に頑張ってください。良い活動をしていると思います	40代 男性
頑張ってください	30代 女性
前向きで若い力を感じ高知を変えていこうとする力を感じている	40代 女性
がんばっているなという感じ	40代 女性
がんばって下さい	40代 女性
頑張っている	20代 女性
やる気を持った人の集まり	40代 男性
社会貢献、経済活性化に向けがんばっている	20代 男性
元気者の集まり	30代 男性
エリート集団	30代 男性
経営者のリーダーシップトレーニング	50代 男性
明るく前向き、ちょっと破天荒な行動力	50代 男性
若手経営塾、飲み会多い、県内若手エリート集団	50代 男性
社会奉仕団体のイメージ	30代 女性
志を持った若手経営者の集団	30代 女性
高知の未来を担う集団	30代 女性
高知県の活性化に努力している	30代 女性

趣向を凝らしながら、様々な事に取り組んでいる	30代 女性
帯屋町でのマラソンを開くなど社会交流の場を作られており更に活動の場をひろげたらよいというイメージ	20代 男性
清掃活動を頑張っている	20代 男性
若い人ががんばっている	50代
高知のために日々頑張っている	40代